



336-A-1R-3Z

**MATSUYAMA
SHIRASAGI
LIONS
CLUB**

松山白鷺ライオンズクラブ会報

しらすぎ



2016. 3. 12撮影

VOL.24 No.4 2016 JUNE.
VOL.24 No.4 2016 JUNE.

2015～2016年国際会長

山田 實紘

国際会長テーマ

『 命の尊厳と和 』



ライオンズクラブ国際協会336-A地区

ガバナー 橋本 充好

ガバナー・スローガン

『「感謝」「感動」「感激」の

気持ち、心で We S e r v e 』

ガバナー・キーワード

「 入魂 」



松山白鷺ライオンズクラブ

会長 宇治田 美福

会長スローガン

『今日も笑顔で We S e r v e 』



24期を振り返って



会長 宇治田 美福

あっという間の一年間だったように思います。今期、会員数を設立時の71名を目標に掲げスタートした一年でしたが、皆様からの沢山のご紹介やご協力により71名を大きく上回る75名にして頂く事が出来、新入会員(正会員)13名の入会という、他クラブでもない結果を出す事が出来ました。

また、各委員長も委員会をまとめ活動を活発に行って頂き、「地区ガバナーズアワード」ではその活動と結果を評価され、15個の賞を受賞することができました。今期、力不足の私でしたが皆様の応援やご協力・チームワークによって、素晴らしい年にして頂けました。そして執行部の皆様にも支えられ、無事役目を果たす事が出来たのではないかと考えております。また 明閑幹事には言葉にならないほどの感謝で一杯です。しっかりと支えて頂き、細やかな気配りや 采配によりクラブをまとめて頂いたお陰で、スムーズに会長を務めさせて頂く事が出来たと思っております。

今後も素晴らしい松山白鷺ライオンズクラブであるであろうと思います。来期は設立25周年となります。次期 梅林会長に期待いたし、クラブの一員として私なりにできる限りの協力をさせて頂きたいと思っております。

クラブメンバーの皆様、本当にありがとうございました。



第一副会長 梅林 哲次

あっという間に24期が終わろうとしています。宇治田会長が公約に掲げた「チャータメンバーの71人にする」は、目標をはるかに上回る75人に達しました。すごい一言です。また、第一副会長として、委員会にも出席させて頂きましたがどの委員会でも委員長を中心に積極的に新入会員に声をかけて緊張感をなくすようにされている姿は頼もしい限りです。

新入会員の方々、委員会に出られてどう感じましたか？ しっかりと2つビジョン「白鷺が住めるまちづくり」「子どもの未来は まちの未来」があるからこそ皆が同じ方向を向いてぶれない議論が出来ます。わからないことは何でも聞いて下さい。いい意見があればどしどし出して下さい。

そんな風通しのいいクラブにしていたいただいた先輩方に感謝！感謝！



第二副会長 北川 憲一

素晴らしい一年間の活動の中で、スタッフの一員として在籍させて頂いた事に、感謝の言葉しかありません。宇治田会長の男気(?)溢れる、サッパリとした行動力、明閑幹事の計算し尽くされた綿密な進行と的確な采配、そして各事業に責任感と工夫を加えて、例年を超える展開をして頂いた 各委員長さんと各委員会メンバーの皆さん。そしてそれをサポートされた役員の皆さん、本当にお疲れ様でした。そして有難うございました。来期の25周年(シルバーアニバーサリー)に向け凄まじい弾みの付いた一年だったと思います。また、随所で耳にしたのが、「白鷺らしい、白鷺らしさ、白鷺らしく」ではないでしょうか？ 私自身も良く聞き、そして使わせて頂いた言葉です。

まだまだ 発展途上のクラブだとは思いますが、他のどのクラブにも引けを取らないクラブだと思える事が出来き、励みになる一年でした。25周年、皆で弾けましょう！



第三副会長 山本 正聡

計画・財務委員会、渉外特別委員会の担当副会長という事で一年間お手伝いさせて頂きました。

今期の会長・幹事のコンビネーションも素晴らしく、スムーズな会の運営がなされていたように感じます。私自身はと申しますと、明閑幹事の的確な指示を与えて下さる事に甘えて、「ぼー」と指示を待っていたように思います。もう少し積極的に行動すべきだったと反省しております。この反省を生かし、CN24周年記念例会においては、全力で委員会のお手伝いをさせて頂きたく所存です。また 来期も少しでも お役にたつよう努力したいと思います。

最後に、沢山のガバナーズアワード受賞 おめでとうございました。来期も皆で会を盛り上げていきましょう。



24期を振り返って



幹事 明関 一博

宇治田会長の方針「今日も笑顔でWe Serve」「会員を創立当時の71名に」を聞いて、みんなが笑顔で集まれるクラブ運営をしていこう！知人を入会させたくなるようなクラブにしていこう！と24期の方向性がはっきりしました。幹事として私がした仕事は、「五役がチームワーク良く、組織を作り役割分担をする」ただそれだけでした。あとはそれぞれのメンバーが見事にその責任を果たしていただき、ガバナーズアワードでは実に15部門で受賞いたしました。素晴らしい事業をされた各委員会の皆さん、笑顔の例会にいただいた原田さん・丸本さん、そして事務局の林さん、みんなの思いが大きな結果となって評価されました。宇治田会長のリーダーシップのもと「雰囲気最高の私たちのクラブ」という意識を全員が持てた1年であったと思います。私も幹事という役職を楽しくさせていただき感謝しています。ありがとうございました。



会計 宇都宮 吉則

期首は鉛の帽子をかぶったような気分でのスタートでしたが、ここまで来ると1年って早いなと言うのが実感です。美貌の宇治田会長と大御所の明関幹事におんぶに抱っこ1年でした。地区年次大会、複合年次大会、姫路白鷺CN、諮問委員会他、多様な年間行事を経験させていただき、公私ともに勉強になりました。会計を担当させていただいて思うことは各種大会参加、他クラブとの交流、例会会食などライオンズクラブ内部での支出が多いことでした。相応の経済貢献は認めますが、【We Serve】を旗印に掲げる団体としてもう少し奉仕活動に支出できればと思うのは無知ゆえの浅はかさでしょうか。とにかくにも素晴らしい組織、雰囲気のなかでライオンズライフを満喫させていただきました。未熟な私が何とかやり過ごせたのも役員、事務局、メンバーの皆様のおかげです。1年間ありがとうございました。

ライオンテーマ
原田 寛

「今日も笑顔で We Serve」のスローガンの、第24期宇治田丸も無事にバトンタッチを迎えようとしております。宇治田会長を中心に、各メンバーが一丸となり、本当に多くのメンバーの新たな結集の一年でした。この一年、若気の至りの失敗もありましたが明関幹事の温かいご指導の中、ライオンテーマの役目を無事に繋ぐ事が出来ます事を、この誌面をお借り致しまして皆様に心から、御礼・感謝を申し上げます。本当に有り難うございました。どんなに心が、曇りの日でも雨の日でも嵐の日でも、常に例会時は、晴れの日であれ！ライオンテーマの信条を実践し、ほんの少しのお別れの涙と多くの新たな出会いの日々の中。振り返ってみるに、司会という立場から見える光景を通じての常に学びと発見の日々でしたが、様々なサプライズ企画の中、司会台の立ち位置から見える光景は、この一年、笑顔で満ち溢れていました。「明るい笑顔の感動を实践する場には、人が集まる。」を再認識出来た取り組みの一年に感謝！！

テールツイスター
丸本 利枝

24期は何と言っても仲間が増えたことが印象的です。皆が一致団結して、今後の白鷺ライオンズの活躍が楽しみです。テールツイスターを引き受けた時は、1年間長いなあ・・・と思いましたが、やってみるとあっという間に過ぎてしまうものです。

2度目のテールツイスターで内容はまとまりがありませんでしたが、1回目よりは緊張感も抜け、ややリラックスしてできたような気がします。しかしゆっくり落ち着いて食事を摂る余裕はなかったように思えます。もし、3度目があるなら、次は余裕でやってみたいな、と思いましたが。委員会の皆さんが協力してくれたお陰でドネーションやファインの集計も速やかに行えました。

336A地区 1R
33C 藤岡 明

33Cとして一年間無事に大役を何とか終了する事が出来そうです。会長、幹事はもとより、会員の皆様のご配慮で渉外特別委員会を設けて頂き、山本第三副会長・中島委員長・伊賀上副委員長のご協力のおかげと感謝しています。本当に、素晴らしい経験をすることが出来ました。これからの、ライオンズ活動に活かしていきたいと思っています。

最後になりますが、事務局の林さん お疲れ様でした。会員の皆様に、感謝・感謝・感謝



会員・出席委員会
委員長 岩田 諭毅

20年を越え、25年を目前に迎える松山白鷺ライオンズクラブは、1R内いや日本の中でも優秀で誇れるクラブである。これも先輩方の奉仕の精神が作り上げてきた実績であることに感謝している。クラブとして今年度は、新会員13名を迎え入れる事が出来た。これはクラブが、これからも発展・繁栄していくために必要なことである。今後も松山白鷺ライオンズクラブが、地域のため、青少年のために役立つクラブである事を願っています。



計画・財務委員会
委員長 長島 真穂

新緑から緑深まる季節になりました。毎年この時期になると来期の各準備委員会などが行われ、24期もあとわずかという実感が湧いてきます。計画財務委員長として初めて務めさせて頂いて、どの奉仕活動も委員会活動もそうだと思いますが、クラブメンバー皆さんの助けや協力を沢山頂戴しました。ありがとうございました。6月第二例会のチャーターナイト例会まで委員会のお役目です。しっかりと努めて参りたいと思っております。宜しくお願い致します。



PR・IT委員会
委員長 川添 紀明

言い訳のようで恐縮ですが、私は 昨年より想定外の忙しさで、心の休まる事のない状況でした(現在も そうですが)。それがために委員長として、またクラブ全体に対して十分な役割をはたせなかったのではないかと、心苦しい思いがしています。

特に委員会方々には 度重なる私の都合による無理なお願いをし、誠に申し訳なく思っています。にもかかわらず委員会方々が、誠心誠意をもって協力・援助して頂きまして、本当に心より感謝・お礼を申し上げます。有難うございました。

今後 クラブに貢献することで、返礼して行きたいと強く心に誓っております。



保健福祉委員会
委員長 高岡 孝一

保健福祉委員会の委員長という大役をお引き受けして アツという間の一年でした。個性豊かな素晴らしい理事・委員会構成メンバーの皆様のご協力を頂き、毎月の今日も笑顔で楽しい委員会、ゴレンジャー仮装例会、楽しかった山口萩の委員会旅行、頑張った献血事業、3名の新会員の増員等々楽しい良い思い出がたくさん出来ました。

白鷺メンバー皆様との出会いに感謝！感謝！です。最後に来期の河田委員長のご活躍ご健闘を祈念しエールを送ります。一年間本当に有難うございました。



青少年育成
国際関係委員会
委員長 和氣 成暢

皆様一年間大変お世話になりました。委員会メンバーに恵まれご協力のおかげで事業も何とか終わることができました。当委員会のメイン事業『少年少女空手道大会』をはじめ、国際平和ポスターも13作品の中から代表作品が四国3位、また昨年度より取り組できた当委員会の新事業を何とか立ち上げることができました『青少年精励賞』。メンバーの皆様がたくさんのご意見をいただき次期への継続事業として立ち上がりました。とても感謝しております。一年間それぞれの事業をはじめ、委員会メンバーとともに旅行へも行きました。事務局の林さんにも甘えてばかりで本当に助けていただきっぱなしでした。本当にありがとうございました。



環境保全委員会
委員長 永井 俊昭

時間の流れがとても早く感じる今日このごろですが、この一年も走馬燈のように流れ、あっという間の一年でした。何はさておき「We Love石手川」が、事故もなく無事に終わることができたのは、会長を初めとする白鷺ライオンズクラブメンバー、また たくさんのご協力をいただいた皆様のおかげと心から感謝いたしております。この場をお借りしてお礼を申し上げます。次年度は25周年の年、盛大な奉仕活動と大成功をされることをお祈り申し上げ微力ではございますが、できる限りのお手伝いをさせていただきますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。本当にこの一年ありがとうございました。



25周年準備特別委員会
委員長 二宮 節文

特別委員会として、松山白鷺LCシルバーアニバーサリーの記念事業の計画を作り上げるという使命は、おかげさまでほぼ達成できました。メイン事業である“かけっこプロジェクト”の基本プランと、“We Love 石手川”の記念事業版の概要はほぼ固まりました。環境基金事業については 計画検討中ですが、シルバーアニバーサリーに合わせての事業実施を行いたいと思っております。

来期が本番です。委員会の皆さん、白鷺メンバーの皆さん、ご協力よろしく お願い致します。



We Love 石手川 2016

環境保全委員長 永井 俊昭

24年目を迎える「We Love石手川」環境保全委員長になって、2度目のチャレンジです。昨年9月の官公庁へご挨拶回りから本格的に準備が始まり、年を明けていよいよ本番に近づいていくわけですが、3月13日(日)の実行日に近づくにつれ、天候を心配する気持ちが高まり、眠れない日が続きます。本年も会長をはじめとするライオンズメンバーの皆様のお力が天に届いたのか、当日は天候にも恵まれ、760名にのぼるたくさんの皆様のご参加をいただくことができました。また、今年のご参加いただいた子どもたちに「石手川のなりたち」について学んでいただこうと国土交通省四国地方整備局のご協力により、ご講話をいただく新しい取り組みができ、感謝申し上げます。

毎年、「白鷺の住めるまちづくり」を合言葉に「We Love石手川」の大清掃を行い、とてもきれいな石手川に変貌して、皆様とともに大清掃を行った後の河川の美しさに目を奪われます。ご協力をいただいた官公庁の皆様をはじめとし、関係企業、ボーイスカウト、ガールスカウト、如水会館、お手伝いをいただいた一般の皆様、ライオンズメンバーに心から感謝申し上げますとともに、この事業がいつまでも皆様とともに続いていこう、「白鷺の住めるまちづくり」「子どもの未来はまちの未来」に取り組んで参りましょう。



前日の準備風景



前日の参加メンバー



美し過ぎるロープ縛り



国交省さんによる石手川の物語



挨拶前の会長 宇治田 美福



環境保全委員長 永井 俊昭



環境保全副委員長 泉本 明英



案内係の岡田 康資さん、長島 真穂さん



司会の八木 方子さん



We Love 石手川 2016



東日本大震災から5年目 黙祷



After



Before



次期役員を発表する
次年度会長 梅林 哲次



おつかれさま



例会風景

新会員スクール開催 2/9

森 史規

松山白鷺ライオンズクラブの2015～2016年度新会員スクールに出席させて頂きました。

ライオンズクラブとは から始まり、概要・理念を、必携を教科書として 講師の方々に分かり易く説明して頂き、少しは 理解できたと思います。これからは白鷺ライオンズクラブの理念を活動に生かし 実践していきたいと思っております。

ありがとうございました。



献血事業 3 / 28 ~ 29

保健福祉委員長 高岡 孝一

昨年の9月に続き3月28日(月)・29日(火)の両日、大街道献血ルームにて今期2回目の「献血事業」を実施いたしました。

紹介人数212人・本人献血14人・献血受付人数278人・400ml献血187人・成分献血53人 *200ml換算533人

今回もおかげさまで紹介人数・献血人数共素晴らしい数字を残すことが出来ました。白鷺メンバーの皆様のご協力に 心より感謝いたします。有難うございました。また 昨年9月29日の400ml献血人数117人は、大街道献血ルーム開設後 最高記録を更新したことを、再度報告させて頂きます。

今後とも、白鷺メンバーのひとりでも多くの参加協力を頂き、さらに善意の輸血の輪が社会に大きく広がることを祈念いたします。



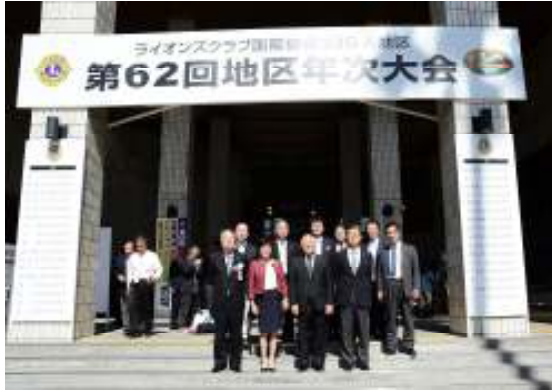
新会員入会式 4 / 21

新会員 森 雄治さん・山田 恵津子さん・久保田 ゆかこさん
花山 元英さんの 4名の入会式が行われました。





第62回地区年次大会



次期幹事 中島 邦雄

4月16日・17日の両日、高知で地区年次大会が開催されました。藤岡3ZCと黒田さんが前夜祭に参加している時、宇治田会長をはじめとする前日入りの6名は、高知の新鮮な海鮮料理に舌鼓を打っていました。私の記憶は、二次会の“お猪口 伏せゲーム”のある時点から飛んでおり、どうやってホテルに帰ったのかを覚えていません。翌朝 皆さんに心配して頂きましたが「安心して下さい。吐いてません。」

大会式典当日、川添さんと桑村さんが合流しました。大会はプログラム通り順調に進行し、盛会裏に終了しました。ご出席された皆さん、お疲れ様でした。

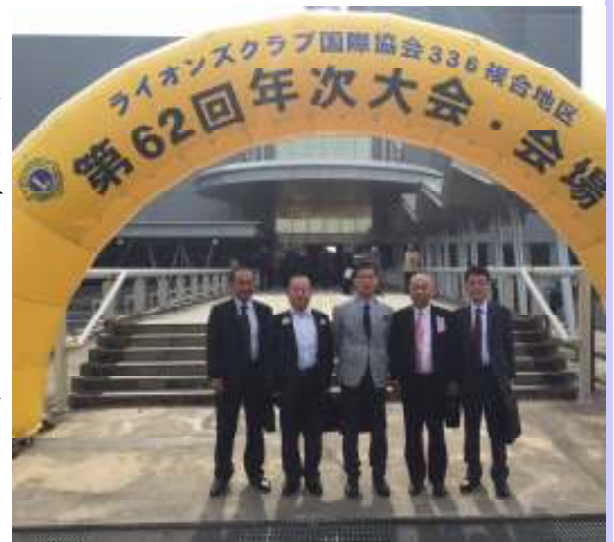
複合地区年次大会

次期会計 伊賀上 忍

第62回336複合地区年次大会参加のため、梅林次期会長ほか白鷺VIPとともに島根県松江市に向かいました。五月晴れのさわやかな14日15時に集合場所の三浦商店さんを出発。しまなみ海道経由で一路松江へ！

車中では25周年を迎える白鷺ライオンズの歴史や今後について熱いディスカッションが交わされ、ノンストップで18時半には本日のお宿「松江ニューアーバンホテル」に到着しました。お楽しみの夕食は梅林さんの手配により松江市唯一の「牛タン専門店」にて、タン刺しにタンスステーキ、タンシチュー等の舌がとろけるような食を味わいながら梅林さんの熱いトークとともに夜も更けていきました。

翌朝8時にはホテルを出発し会場の「くにびきメッセ」入り。分科会→代議員総会に参加後、出雲大社へ。何かのパワーを感じながら松山白鷺ライオンズクラブの今後益々の繁栄を祈願。参拝後、出雲そばでお腹を満たし、帰路につき18時には帰松。あつという間の27時間で、充実した楽しい時間を過ごすことが出来ました。



ガバナーズアワード受章各賞

- ・グッドスタンディング賞 銅賞 (大会への参加)
- ・特別クラブ功労賞 (藤岡3ZC)
- ・会員増強賞 正会員の純増の多いクラブ .. 金賞
- ・例会出席優秀賞 銅賞
- ・公式行事出席優秀賞 銅賞
- ・青少年指導優秀賞 銀賞 (青少年精励賞)
- ・平和ポスター賞 金賞 (高知県教育長賞)
- ・MJF賞 銀賞
(宇治田、明関、宇都宮吉則、黒田)
- ・LCIF賞 銅賞 (63名)
- ・環境保全賞 環境改善部門 優秀賞 (We Love石手川)
- ・保健福祉賞五献運動部門 優秀賞 (献血活動)
- ・国際交流賞 その他特に貢献 金賞
(少年少女空手道選手権大会)
- ・同好会優秀賞 金賞 (パンの会)
- ・古切手収集賞 銅賞 (28, 775枚)
- ・書き損じハガキ収集賞 銀賞 (126枚)



「青少年精励賞」贈呈



「平和ポスター」選考



新 入 会 員 紹 介



花山 元英

この度、松山白鷺ライオンズクラブに入会させていただきました、花山 元英と申します。

来期25周年という節目を前に 入会させていただきました、大変うれしく思っております。

今は わからない事ばかりで不安もありますが、活動する機会をいただけたことに感謝をしながら 出来る限り参加していこうと思っています。

未熟な私ですが、今後の活動の中で先輩方から一つでも多く吸収し成長できるよう、頑張りますので ご指導のほどよろしくお願い致します。



久保田 ゆかこ

この度、宇治田会長と明関幹事様にご紹介いただき入会させていただきました。出身は 香川県 高松市です。現在、道後温泉本館近くの道後湯之町に住んでおります。日中は、主人の歯科医院で歯科衛生士及び高度医療機器管理業務を行っております。夫は、ロータリークラブに所属していますが、義父や義祖父がライオンズクラブに所属しておりましたので、以前よりライオンズの活動については聞かされておりました。

娘が小学生のため、祝祭日や夜間の行事には出席が難しいと思いますが、みなさんと楽しく過ごさせて頂ければ幸いです。今後ともよろしくお願い致します。



山田 恵津子

この度は 由緒ある「松山白鷺ライオンズクラブ」への入会をご承認いただきまして誠にありがとうございました。入会式では 皆様方の優しい笑顔のおかげで緊張の中でも楽しい時間を過ごすことが出来ました。今後の例会・委員会もこの新鮮な気持ちと感謝の気持ちを持って 参加させていただきたいと思えます。

作家、渡辺和子さんの名言の中にある「一回一回が仕事始めで、仕事納め」という言葉のように、これが最後だと心して丁寧さを大切にしていこうと思っております。また 社会奉仕の精神を諸先輩方から 学び活動したいと思っております。

ご迷惑をお掛けすることもあると思えますが、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう よろしくお申し上げます。



森 雄治

初めまして。仕事以外にも志をもって活動できる機会を持ちたいと思っていたところ、ご縁を頂き 白鷺ライオンズクラブに入会させて頂きました 森 雄治と申します。社会福祉活動はもちろん 先輩方から学べるチャンスを頂くことができ、とても楽しみです。

まずは、皆様に早く名前を覚えて頂けるように 頑張りたいと思えます。未熟では御座いますが宜しくお願い致します。





委員会旅行

青少年育成 国際関係 委員会

青少年育成・国際関係委員長 和氣 成暢



1月23～24日にかけて岡田プロデュース『大阪・高野山の旅』に行ってきました。

今回は、明関幹事にも同行いただき総勢8名の参加でした。【今年一番の大雪の天気予報】の中出発。

初日はまず関西といえば【粉もの屋さんでしょう】という事で、十三にてたこ焼きを堪能～おいしかった。日本で最も高い超高層ビルである【あべのハルカス】展望台にて空のお散歩。

大阪といえば【通天閣】を見学しながら【串かつ屋さん】にておやつを完食。夜はこれまた大阪ならではの鶴橋の焼肉屋【アジョシ】～最高～すべてBESTチョイスさすが岡田プロデュース。

2日目は世界遺産であり【開創1200年の高野山～弘法大師空海の世界】を堪能。高野山で起きた様々な歴史、今でも続けられている習慣等見学、体験。昼食は精進料理をいただき最高！

晴天と小雪散る絶景の一日でした。さすが岡田プロデュース！

参加者/明関/和氣/島田/岡田/新田/奥村/浜崎/森



PR・IT 委員会

PR・IT委員長 川添 紀明

本誌4号誌の編集会が終わった、5月22・23日 小豆島へ委員会旅行に行きました。

既に何度か行った島ですが、今回は長島さんのご案内で、今までに無い島の感動がありました。

小豆島といえば「ギリシャ風車」「二四の瞳 映画村」「寒霞溪」ですが、今回の最高は 宿泊したホテルです。ゆったりとした大きな部屋はリゾートそのものですが、それ以上にベランダからからの瀬戸内の島々の風景は、心癒されます。特に夜、満月に島の稜線が照らされ、海に映る月の景色には 心震えました。そのような中で、メンバーと酒を交えての語り合は、また 最高です。

参加者/川添/河端/宇都宮/大谷/田窪/田之内/長島



編集後期

今期 一番辛かった事は、一矢さんの退会でした。クラブにおいても 当委員会においても 大きな損失です。一矢さんと共に「しらさぎ」を作り、そして教えて頂く事はまだあったと思います。

しかし、この委員会に次世代のメンバーが居るのも事実です。時間がかかるとは思いますが、新しい「しらさぎ」ができると思っています。クラブ全体でのご支援ご協力をお願い申し上げます。

by Kawazoe

PR・IT委員会メンバー

委員長 川添 紀明	副委員長 河端 奈穂子
田之内 貴志	田窪 伸次
大谷 師津男	穂山 泰伸
宇都宮 真由美	花山 元英
中正隆	小西 亮
	金森 昭
	新田 修

”白鷺の住めるまちづくり”

”子どもの未来は まちの未来”



2016. 05. 08.

松山白鷺ライオンズクラブ

例会場:松山全日空ホテル 例会日:毎月第一・第三木曜日

事務局:〒790-0001 松山市一番町4丁目1-5 ISSEIビル3F

Tel. 089-913-1637 FAX089-934-3100

E-mail m.shirasagilc@336-a.org

HP-URL sirasagi@lions.qee.jp

発行:松山白鷺ライオンズクラブ(国際協会 336-A地区1R-3Z)

編集・印刷:PR・IT委員会